

ロボットクラブスケジュール概要とご連絡

1月からロボットクラブの1年間が始まります。1月15日にはWRO（ロボットオリンピック）のテーマが発表され、これに合わせてロボット作りやプログラミングを進めます。本年も例年通りの流れですが、WROが1ヶ月前倒しとなるようですので、スケジュールがタイトになり夏休み前が忙しくなりそうです。

年間スケジュール概要

1月 15日 WRO ルール発表

1月から4月は WRO テーマを分解した基礎練習を楽しみながら行う。この時は個人練習。

3月 春のバーベキュー

5月から7月は WRO に向けてチームで練習。

6月 総会

7月 WRO 熊本大会

8月
全国大会練習

8月から11月
中学生はガメロボット製作

8月 WRO 全国大会(石川)

9月から11月
世界大会練習

小学生は基礎練習
(個人)

11月 WRO 世界大会(ハンガリー)

秋のバーベキュー

ちびっ子妙見祭

(ガメロボット出展)

12月 宮嶋ロボットコンテスト

12月 宮嶋ロボットコンテストにむけてチームを組んでロボットを製作。

- ・スケジュールは定期的にプリントやLINEでお知らせします。
- ・また、ロボットクラブのサイトのスケジュール表でも見えるようにしています。
- ・予定表は前月までには表示するように予定します。

月謝について

・安定運営のため2019年4月より4000円から5000円となります。度重なる値上げで申し訳ありません。エキスパートクラス(週2回目)の+3000円はそのままです。

- ・1ヶ月以上お休みされる場合は前月にご連絡頂ければ月謝を止めます。
- 退会される場合はお申し出の当月分までの月謝をお願いします。
- ・WRO熊本大会まえにバス代と機材調達費をお願いする予定です。(去年は5500円)
- ・なお、昨年皆様にご協力頂いた海外遠征のご寄付が30万ほど残っていますが、今後の海外遠征費が高額になるため保留させて頂いています。

時間の振替について

- ロボットをじっくり学ぶためには時間が必要です、できる限り練習をして欲しいので急にお休みする場合など、振り替えることができますので、LINEなどでお知らせください。
- ・学校行事やスポーツの試合等、病気でお休みする場合、他の時間帯に単発で振替ができます。振替は休む日の前後一週間以内です。
 - ・週2回来られる方は時間が合わず振替ができない場合がありますのでご了承ください。

エキスパートクラスについて

- エキスパートクラスの名称を「週2回コース」に変更します。1月より金曜日も使えるようになりましたので「火土」「火金」「土2回」などの時間の使い方ができます。
- ・週1回、2回区別なく、各個人の技量によって高度な技術は個別に教えていきます。
 - ・競技会で結果を求める場合は練習量や開発時間が必要ですので週2回が有利です。

連絡方法について

急ぎや短い連絡はLINE@を中心に連絡を行います。また、プリント類はサイトでも見れるようにします。



LINE@登録



ロボットクラブ Web サイト

以上よろしく申し上げます。

みやじまロボットクラブ

吉田秀人

090-5380-4998

hideto-yoshida@docomo.ne.jp

クラブの基本方針

みやじまロボットクラブの目的は、技術を学ぶことだけではなく自分で開発する楽しみやチームメンバーと友情を分かち合うことだと考えています。WRO（ワールドロボットオリンピック）はそのための目標です。

熊本大会から全国に上がれるのは小中高それぞれ1チームだけです。場合によっては誰もいけない場合もあります。ロボットの開発プロセスでいかに楽しみ、学び、また失敗する経験そのものを自分の将来への糧にするかが大事なのです。

指導に際しては以下のポイントを大事にしていきます。

◆オリジナリティー

ロボット競技会で世界レベルに到達するためには、自力でロボットの設計やプログラムをすることが必要です。昨年まではロボットの基本設計とプログラムを提供しゴールできるマシンを教えた上で、競技会に臨みました。本年度は完全に自力でロボットを製作していただきます。よって競技会までに完成しない場合がありますが、これも経験として受け入れてもらいます。経験上、独力でロボットを作れるようになるには3、4年は必要とします。競技会での失敗が力となりますので、敗退することもよしとします。

◆自主性

クラブでの練習時間では15分ほど簡単なレクチャーを行い、残りの時間は課題に取り組みます。よって手取り足取り教えることがほとんどありません。わからないことがある場合は自分で考えるように指導しています。場合によっては課題が解けないまま2時間経つこともあります。「わからない、できない」という体験も必要だと考えています。

◆チームワーク

将来、研究者・技術にとっては必要なスキルです。WROでは基本的に3人組になっていただきます。ただし、力が強いメンバーで3人にしない場合もあります。様々な個性が長い開発期間を乗り越える力になりますし、国際大会では心強さもあります。ただし、チームワークを上手にとるためには3、4年かかります。見守りながら成長を待ちますが、たまにはケンカもあるようです。心配な場合はご相談ください。

以上が大きな方針となりますのでよろしくお願いします。